

宮城県感染症発生動向調査情報

2023.10.9 ~ 2023.10.15 - 第41週 -

令和05年10月19日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	18 2.57	144 9.00	67 6.70	23 2.30	4 1.00	381 8.66	637 7.00	12,641
	新型コロナウイルス感染症	21 3.00	44 2.75	59 5.90	30 3.00	14 3.50	118 2.68	286 3.14	26,537
小児科定点	RSウイルス感染症	4 1.00		1 0.17			4 0.15	9 0.16	3,052
	咽頭結膜熱		4 0.40	13 2.17			15 0.56	32 0.58	666
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 1.00	13 1.30	3 0.50	8 1.33	1 0.50	36 1.33	65 1.18	1,113
	感染性胃腸炎	16 4.00	16 1.60	7 1.17	7 1.17		54 2.00	100 1.82	10,361
	水痘	1 0.25	2 0.20					3 0.05	198
	手足口病	26 6.50	8 0.80	7 1.17	14 2.33		21 0.78	76 1.38	1,705
	伝染性紅斑							0 0.00	36
	突発性発しん		2 0.20	2 0.33			7 0.26	11 0.20	651
	ヘルパンギーナ	3 0.75	1 0.10					4 0.07	6,898
	流行性耳下腺炎		2 0.20					2 0.04	103
眼科定点	急性出血性結膜炎							0 0.00	2
	流行性角結膜炎		1 0.33				3 0.50	4 0.33	111
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)			1 1.00				1 0.10	5
	マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.10	25
	無菌性髄膜炎							0 0.00	3
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					2			
	川崎病								
	不明発疹症						5		

※ 新型コロナウイルス感染症の累計は第19週からの数値

※ 今回のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例

※ 今回の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 26例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

石巻管内 女性2名

仙台管内 女性1名

結核(無症状病原体保有者)

大崎管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙南管内 女性1名(O型不明)

塩釜管内 男性1名(O145)、女性1名(O148)

大崎管内 女性1名(O26)

4類感染症: E型肝炎

塩釜管内 男性1名

チクングニア熱

仙台管内 女性1名

レジオネラ症

石巻管内 男性1名

仙台管内 男性1名、女性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

仙台管内 男性2名(*Klebsiella aerogenes*)

クロイツフェルト・ヤコブ病

塩釜管内 男性1名(第39週)

侵襲性インフルエンザ菌感染症

気仙沼管内 男性1名

梅毒

石巻管内 男性1名

仙台管内 男性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【咽頭結膜熱】

大崎管内で警報レベルを継続中です。

【手足口病】

仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より

石巻管内 第40週採取分 インフルエンザウイルスAH3 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第39週採取分	第40週採取分
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	4件	(9.25~10.1)	(10.2~10.8)
	4件	1件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

仙南管内	第38~40週採取分	XBB.1系統	8件
塩釜管内	第37~39週採取分	XBB.1系統	7件
大崎管内	第38~40週採取分	XBB.1系統	17件
		BA.2.75系統	1件
石巻管内	第37~40週採取分	XBB.1系統	11件
		XBB.2系統	2件

詳細は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【手足口病】

手足口病は、乳幼児を中心に手や足、口の中などに水疱性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症で、例年、夏季に流行することが多いです。患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。県内においては、第24~37週に大崎管内で流行が見られ、今週は仙南、石巻管内で警報レベルを継続中です。患者報告数は前週の149名から76名に減少したものの、引き続き、手洗いやうがいなどの基本的感染対策を徹底してください。

【新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ】

新型コロナウイルス感染症について、県内の定点医療機関からの患者報告数は、前週の394名から286名と6週連続で減少しました。インフルエンザについては、前週の541名から637名と増加しています。今後も動向に注意し、引き続き基本的な感染対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
 電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
 HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>
 宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
 電話 022-211-2632(新型コロナウイルス感染症に関するお問い合わせ)

宮城県定点週報告対象疾病の推移

